

## 川西児童館で遊ぼうよ!

川西児童館では、遊び場開放をはじめ、乳幼児、小学生を中心にさまざまな事業をおこなっています。

毎月発行している総合センターだよりや広報誌を見て、是非遊びに来てください!

なお、幼児や小学生が児童館を利用する場合、毎年**利用登録**をお願いしています。

登録の目的は、緊急時・災害時に迅速な対応ができるようにするためです。ご協力をお願いします。

「**利用登録書**」は総合センター窓口にありますので、気軽にお声がけください!

## ～利用登録をお願いします～(年1回)



☆遊戯室☆



☆体育室☆

年に一度の**利用登録**  
をお願いします!



## 親子で遊ぼう DAY

1さいから3さいの子どもと保護者のひろばです。親子ふれあいあそび、自由あそび、絵本タイムなどを行います。一緒に体を動かしましょう!



日時:4月27日(木)・5月11日(木)  
午前10時～11時半

場所:3階 体育室

対象:市内在住の1～3歳児と保護者 先着20組

申込:4月11日(火)午後1時～電話で総合センター

両日参加が可能になりました!  
どちらも来てね★

## おはなしらんど

絵本の読み聞かせや、親子のふれあいあそびです。始まる前や終わった後は、遊戯室であそぶこともできます!



日時:4月19日(水)

午前10時半～11時

場所:1階 遊戯室

対象:市内在住の乳児～就学前の幼児と保護者

※申込不要

## 人権啓発ビデオ上映会

テーマ | 人権全般

作品 | 「よっちゃんの不思議なクレヨン(アニメ22分)」

日時 | 4月19日(水)  
午後3時半～

場所 | 3階 体育室

やさしいよっちゃん、森の動物たちとの温かい生命の物語。よっちゃんは、おばあちゃんから不思議なクレヨンをもらいます。そのクレヨンで描いたものは、画用紙から飛び出していきます。動物たちと交流しながらいろいろなものを描き、色のクレヨンがなくなって、最後に描いた黒い種は、どうなるのでしょうか…。



## 青年期、成人期の発達障害者支援

発達障害を知っていますか?  
自閉症およびアスペルガー症候群、LD、ADHD



(監修・解説)  
橋本 暲二  
京都大学教育学部 教授

「発達障害」は、一生涯にわたる支援が重要であるといわれていますが、青年期、成人期の発達障害者と彼らを支える家族に対して、どのような支援が必要なのでしょうか?

第1巻では、発達障害支援法に基づき「自閉症」「アスペルガー症候群」「LD(学習障害)」「ADHD(注意欠如・多動症)」に焦点を当て、青年期、成人期の発達障害者と家族に対する支援のあり方を学びます。

テーマ | 障がい者(自閉症等)

作品 | 「青年期、成人期の発達障害者支援 第1巻 発達障害を知っていますか? (35分)」

日時 | 4月21日(金)

場所 | 1階 視聴覚室

①午前10時～

②午後1時～

③午後4時～